



ふたば

No.5

令和6年9月2日
清新ふたば小学校
学校長 三柴 祐子

充実した2学期を

長い夏休みが終わりました。いかがお過ごしでしたか。地域ではお祭りや盆踊りが行われ、中には5年ぶりのイベントもありました。地域の皆様、企画・運営ありがとうございました。本校の子どもたちは、そのような会場で出会っても挨拶をしたり、声をかけてくれたりします。保護者や地域の方々も声を掛けてくださり、改めて地域のあたたかさを感じました。夏休み中は、各御家庭でも様々な体験や経験をされたのではないかと思います。地域や家庭の皆様、素敵なかかわりをしてくださりありがとうございました。保護者や地域の皆様が子どもたちをしっかりと見守り、支えてくださったおかげで、笑顔で元気に2学期を迎えることができました。学校に子どもたちの元気な声や姿が戻ってきて、嬉しく思っています。

私は始業式で子どもたちに2つの話をしました。

1つめは、「大きく成長する2学期にしましょう」です。毎日の学習や活動、教師や友達とのかかわり、毎日のできごとなど、子どもたちには成長するチャンスがたくさんあります。苦手なことがあるということは、チャレンジしたり成長したりすることができるチャンスがあるということです。大変そうだな、難しそうだなと思っても、まずは、今できることや、今やるべきことにしっかりと向き合っ取り組んでほしいと話しました。

2つめは、「友達の良いところをたくさん見つけて協力し合える2学期にしましょう」です。人には誰でも苦手なことや欠点があります。パリオリンピックの体操団体も、人の失敗を責めるのではなく励ましあい協力し合うことで金メダルを取ることができました。人には誰でも得意なことや長所があり、それらは人によって様々です。私は、苦手なことや欠点を互いの得意なことや長所で補い合い助け合える場の一つが、学校だと考えています。「友達」に目を向け、「友達」と共に学んだり活動したりする楽しさを味わえる機会を、様々な教育活動の中で意図的につくっていくことが必要と考えています。お互いのよさに気づき、認め合える仲間として育てていきたいと思えます。

子どもたちが「自分のよさを実感して、そのよさを自ら伸ばそうとする意欲」「互いに認め合い、互いに尊重する心」を育んでいけるように教育活動を進めてまいります。子どもたち一人一人にとって実り多い2学期になるように指導していきたいと思えますので、2学期もどうぞよろしく願いいたします。

【お知らせ】

「防災倉庫」と「災害時用マンホールトイレ」の設置工事が中断されています。工事自体は、区の施策の一つとして行われています。工事の再開は、9月9日を予定しているとのこと。それに伴い、工事終了も10月上旬以降に伸びることが考えられます。向かいの清新第二中学校も似たような時期に工事です。その期間、正門は使えず、正門の代わりにやまびこ公園側の門を使うこととなります。登下校等の安全指導を十分していきたいと考えております。御不便をおかけしますが、御理解と御協力をよろしくお願いいたします。